

2004年 8月3日

「第5回北海道・大沼ふるさとの森づくり」

21世紀は「環境の世紀」といわれています。JR東日本は、昨年に引き続き北海道の大沼において、みんなの力でどんぐりによる「森づくり」を開催いたします。

JR東日本とJR北海道は100年以上の歴史を持つ「鉄道林」により自然との共生を図ってきています。

どんぐりによる森づくりは、宮脇 昭氏（横浜国立大学名誉教授）の指導により、「大沼ふるさとの森づくりの会」が主催いたします。

なお、七飯町、大沼観光協会、大沼漁業協同組合、北海道放送(株)の後援、サッポロビール(株)、イオン(株)、JR北海道グループの協賛を受けています。

この森づくりにボランティアとして参加していただける方を募集いたします。

「大沼ふるさとの森づくり」とは

北海道の大沼の地において、どんぐりを拾い、ポットにどんぐり（種）を蒔き、苗を育て、成長した苗を大沼ほか道内各地に移植し、森づくりを進める計画です。

この植樹活動を通して自然の大切さを学び、地球環境保護の活動に結びつけていきたいと考えています。

宮脇先生のプロフィール

- ・ 1928年 岡山県生まれ 76才
- ・ 横浜国立大学名誉教授、(財)国際生態学センター研究所長
- ・ 広島文理科大学生物学科卒業、西ドイツ国立植生図書研究所研究員、横浜国立大学教授（植生社会学、生態学）、同大学環境科学研究センター所長を歴任
- ・ 1992年からJR東日本の「鉄道沿線からの森づくり」を指導
- ・ 2000年 勲二等瑞宝章受章、2003年 第1回日本生態学会功労賞受賞
- ・ 主な著書 「鎮守の森」「植物と人間」「日本植生誌」「緑の証言」「緑回復の処方箋」「緑環境と植生学 - 鎮守の森を地球の森に - 」「森はいのち」「森よ生き返れ」

今年の主なスケジュール

10月2日(土) 14:00~16:00頃予定

内 容: 自然観察会

流山温泉周辺の森の中を散策します。ネイチャーガイドの案内と宮脇昭氏による解説をお楽しみ下さい。終了後は露天風呂での温泉入浴も可能(別料金)。

10月3日(日) 10:40~13:30頃予定

内 容: ポット苗づくりと植樹

宮脇昭氏の指導によるポット苗づくりと、これまでに作り育てた苗を植樹します。

昼食交流会

場所は両日とも七飯町流山温泉周辺にて開催

東京・仙台からボランティアとして参加していただく皆さまへ

東京・仙台からボランティアとして参加していただく皆さまのために、旅行商品をご用意いたしております。

【旅行代金】

(1) 首都圏発着

・31,800円(こども23,300円)

上野駅発東京駅着 往路: 寝台列車 復路: 特急列車・東北新幹線利用

・37,300円(こども32,800円)

上野駅発羽田空港着 往路: 寝台列車 復路: 航空機利用

(2) 仙台発着

・25,800円(こども18,800円)

仙台駅発着 往復: 東北新幹線・特急列車利用

・28,300円(こども21,300円)

仙台駅発着 往路: 寝台列車 復路: 東北新幹線・特急列車利用

【発売箇所】

首都圏エリア、長野エリア及び仙台エリアのびゅうプラザ

お電話でのお申込はびゅう予約センターへ

(東京: 0570-04-8928、長野: 026-227-6809、仙台: 022-222-9720)

【発売開始日時】

8月5日(木)14時より

詳細につきましては、びゅうプラザで配布しておりますパンフレット、もしくは以下のホームページご参照ください。

<http://www.jreast.co.jp/mor2004/index.html>